

令和8年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【一 般 選 抜】  
【外国人留学生特別選抜】

## 言語文化学専攻 ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コース

〔専門科目〕

試験日：令和8年1月31日（土）

注 意

1. 問題は、Ⅰ（「英語学・言語学」）、Ⅱ（「イギリス言語文化学・アメリカ言語文化学」）、Ⅲ（「ドイツ言語文化学」）、Ⅳ（「フランス言語文化学」）の4つの領域からなる。いずれか1つの領域のみを選択して解答すること。
2. 解答に際しては別添の解答用紙（9枚同封）を用い、解答用紙の問題番号欄に問題番号を明記して、問題ごとに別々の解答用紙を用いること。なお、使用する解答用紙のすべてに受験番号、氏名を記入すること。
3. 総ページ数 — 17ページ

英語学・言語学分野

（問題Ⅰ-i～Ⅰ-iv） — 3～7ページ

イギリス言語文化学・アメリカ言語文化学分野

（問題Ⅱ-i～Ⅱ-iv） — 8～13ページ

ドイツ言語文化学分野

（問題Ⅲ-i～Ⅲ-iii） — 14～15ページ

フランス言語文化学分野

（問題Ⅳ-i～Ⅳ-iii） — 16～17ページ

4. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

## 英語学・言語学分野

### I-i

次の項目から 4つ 選び、具体例を挙げて 英語 で簡潔に説明しなさい。

- (1) assimilation
- (2) suffix
- (3) antonym and synonym
- (4) echo-question
- (5) frequency adverb
- (6) inversion
- (7) competence vs. performance
- (8) Cooperative Principle
- (9) coreference
- (10) style-shifting

I-ii

次の下線部(a)(b)を日本語に直しなさい。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

(Bieswanger, M. and A. Becker 2017. *Introduction to English Linguistics*)

### I-iii

次の(1)-(6)の例文からどのようなことが言えるか、気づいたことを日本語で述べなさい。

(「\*」は容認されないこと (あるいは不自然であること) を示す。)

- (1) I tried skating, and found it rather hard.
- (2) I tried to skate, but fell over at once.
- (3) She deeply regrets losing her temper.
- (4) I regret to inform you that my father has died.
- (5) \*I like dancing, but I don't like dancing now.
- (6) I like dancing, but I don't like to dance now.

I-iv

次の英文を読んで、後の設問に答えなさい。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

(Carston, R. 2002. *Thoughts and Utterances: The Pragmatics of Explicit Communication*. 一部改)

#### 設問

1. 下線部 (a) を日本語に訳しなさい。
2. 下線部 (b) について、本文中の例を用いて日本語で説明しなさい。
3. 下線部 (c) について、例 (2) と例 (3) を用いて日本語で説明しなさい。
4. 下線部 (d) を日本語に訳しなさい。
5. 下線部 (e) について、筆者がそのように主張する理由を、本文中の例を用いて日本語で簡潔に説明しなさい。ただし、問 1 から問 4 で使用した例は除くものとする。

## イギリス言語文化学・アメリカ言語文化学分野

II・i 各群の a, b の中から一つを選んで簡潔に説明しなさい。(英語で解答してもかまいません。)

- 1) a. Alexander Pope  
b. Alfred Tennyson

- 2) a. *Heart of Darkness*  
b. *Paradise Lost*

- 3) a. Heathcliff  
b. Oliver Twist

- 4) a. Daniel Defoe  
b. Ben Jonson

- 5) a. allegory  
b. postcolonialism

II-ii 各群の a, b の中から一つを選んで簡潔に説明しなさい。  
(英語で解答してもかまいません。)

- 1) a. *The Sun Also Rises*  
b. *The Wings of the Dove*
  
- 2) a. *Lolita*  
b. Clyde Griffiths
  
- 3) a. William Faulkner  
b. William Styron
  
- 4) a. Gilded Age  
b. Beat Generation
  
- 5) a. 'The Fall of the House of Usher'  
b. 'The Rich Boy'

II-iii 次の文を読んで、設問に答えなさい。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

“Language revamp needed,” by Adam Rutherford, *New Scientist*, 20 June 2022.

設問

1. 下線部(1)のように筆者が言う理由を本文に即して答えなさい。
2. 下線部(2)を和訳しなさい。
3. 下線部(3)のように筆者が言う理由を本文に即して答えなさい。
4. 下線部(4)を和訳しなさい。

II-iv 次の英文を読み、設問に答えなさい。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

設問

1. 下線部（1）を和訳しなさい。
2. 下線部（2）について、本文に即して具体的に説明しなさい。
3. 下線部（3）について、本文に即して具体的に説明しなさい。
4. 下線部（4）を和訳しなさい。

## ドイツ言語文化分野

### III-i

次の文章を日本語に訳しなさい。科白のなかで、語り手が物語を披露しはじめています。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

Bertolt Brecht: Das Paket des lieben Gottes

\*Kesselschmied 鍋製造工場 \*Fleischpackereien 食肉包装工場

III-ii

次の文章を日本語に訳しなさい。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

Wilhelm Große: Franz Kafka. Die Verwandlung. 一部改変

III-iii

次の文章をドイツ語に訳しなさい。

(1) 外は凍りつくような寒さだったが、その散歩は私たちにとって、たいへん楽しい時間となった。

(2) この技術が普及することによって様々な利益が期待できる一方で、その乱用によって批判的思考が失われるというリスクも存在する。

IV- i 次の文章を読み、設問に答えなさい。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

(Christine Bard, *Les femmes dans la société française au 20<sup>e</sup> siècle*, Paris, Armand Colin, 2001, p.243-244.  
より。出題にあたり一部改変)

設問

- (1) 下線部①②を和訳しなさい。
- (2) Marguerite Yourcenar, *Nouveau roman*, Nathalie Sarraute, Simone de Beauvoir, Sartre のうち二つを選択し、それぞれ 200 字程度の日本語で説明しなさい。

IV- ii 下線部①②を和訳しなさい。

問題文は著作権の関係で掲載しておりません。

emblématique\* 象徴的な

durabilité\*\* 持続可能性

(<https://figaronautisme.meteoconsult.fr/actus-nautisme-escales/2024-12-09/73451-les-nouvelles-tendances-du-tourisme-fluvial-en-france> 出題にあたり一部改変)

IV- iii 次の日本語の文をフランス語に訳しなさい。

この作家の小説には、とても多くの種類の人物が登場する。その間に生じる緊張や摩擦はもちろんのこと、お互いが関係しあうことによって沸き起こるエネルギーのようなものが、作品全体を盛り上げているように感じる。